

J A かみましき青壮年部活動報告

J A かみましき青壮年部は、6支部（御船、甲佐、嘉島、益城、矢部、清和）351名の盟友で構成されており、次の重点事項を掲げ、J A運動の先駆者として積極的な事業展開を行っております。

- ① 営農・農政などの学習活動を通じた盟友個々の意識向上による組織・地域の活性化。
- ② 子ども達へ「食」と「農」の大切さを伝える食農教育活動の実践。
- ③ 消費者に対する日本農業の重要さをPRする理解促進活動。
- ④ J Aの事業運営に主体的に参加するとともに、新しいJ A運動を探求し実践する。
- ⑤ 新規盟友の加入促進による将来の担い手を継承する後継者育成。

○TPP国会決議の実現を求める座り込み

平成27年5月18日～19日にかけて、全国各地の若手農業者・約400名とともに、我々青壮年部員12名は、東京都・永田町の衆議院議員会館前でTPP国会決議の実現を求める座り込み行動をおこないました。盟友らは雨の降るなか、「日本の農を守る」「農業は日本の国益」などと言いた手作りのノボリを掲げ、大声をあげて政府へ訴えかけました。



○食農教育活動

各支部に於いて、かみましき管内の小学校児童を対象に食農教育活動を展開しています。地元小学校のPTAならびに近隣農家の方などに協力を得て、もち米やうるち米の田植え、稲刈り、水田観察を青壮年部盟友の指導により行いました。

次世代を担う子どもたちに、食の大切さ・農業の素晴らしさを伝え、農業への魅力を感じてもらうことを目的に活動しています。

